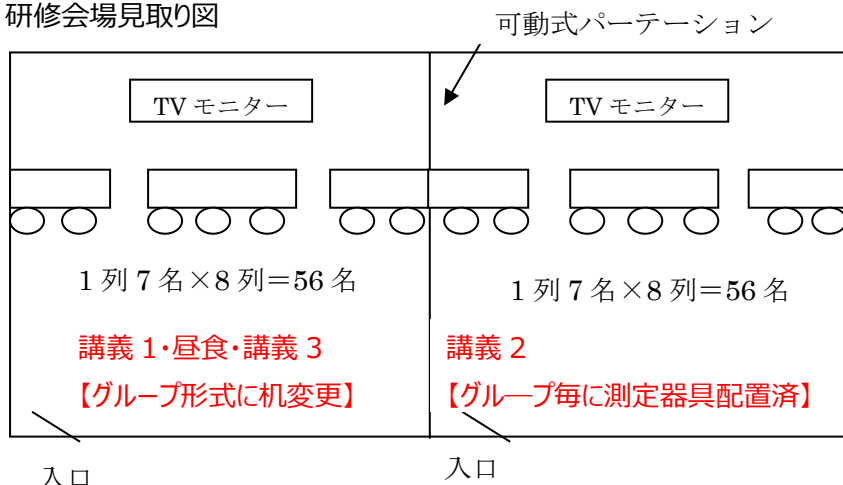


平成30年度 日本産業衛生学会関東地方会産業看護部会研修会

1. テーマ：「産業看護職のための有害物質管理の基本」
  - ・業種を問わず全ての産業看護職が身につけておくべき有害物質管理の基礎知識の習得
  - ・職場の受動喫煙対策や職場巡視等で役立つ測定機器の活用方法の理解
2. 日時：2018年9月14日(金) 10:30-16:00 (受付 10:00-)
3. 場所：東京工科大学蒲田キャンパス 3号館(工学院側) 1F 多目的室(100名収容)
4. 内容：80分の講義を3コマ(全ての講義で演習またはグループワークが入る)

時間	テーマ	内容
10:30-10:40	挨拶・オリエンテーション	
<b>講義 1</b> 10:40-12:00(80分)	<b>有害業務・有害物質管理とは</b> <b>化学物質リスクアセスメント</b> <b>(原先生)</b>	リスクアセスメント入門 SDSの読み方・ラベルづくり(演習・発表) (午後に向けて)作業測定入門・取扱入門
12:00-13:00	昼休憩(60分)	
<b>講義 2</b> 13:00-14:20(80分)	<b>測定機器の取扱い方法と</b> <b>測定の実際</b> <b>(仲尾先生・原先生</b> <b>サポート：奥村先生)</b>	オリエンテーション 測定実習(5箇所程度測定)・評価・発表等 *グループごとに測定箇所回る。4グループ程度 構内・屋外測定できればベスト。 無理なら研修室内のみで実施。
14:20-14:30	休憩(10分)	
<b>講義 3</b> 14:30-15:50(80分)	<b>事例検討</b> <b>(仲尾先生)</b>	VTR視聴(15分) VTRは給食施設 or 化粧品製造ライン予定 時系列での環境測定結果(データ)を読み グループ討議(良い点・改善点)・発表
15:50-16:00	まとめ	

研修会場見取り図



- ◆講義 1・昼食  
左の部屋で研修  
右の部屋で測定器具準備
- ◆講義 2  
右の部屋で研修  
(測定器具セット×4G 準備)  
左の部屋のVTR 準備
- ◆講義 3  
左の部屋で研修  
右の部屋片付け

参加人数によりレイアウトは変更の可能性があります(こちらは暫定案です)

## 確認・検討事項

### ◆実習で使用する測定器具（1グループで6種類）

1. 粉塵計
2. WBGT 計
3. 検知管
4. 気流測定器
5. 騒音計
6. 照度計

・左記 6 種を 1 セット（測定器具の種類は先生方と話し合い決定しました。）  
・最低 4 セット（4 グループ分）必要  
・講師のみで調達できないものは看護部会幹事を經由して調達。  
（調達アレンジ、数量管理は帆苺さん・鈴木さんに担当をお願いしました。）  
・検知管消耗品については講師の先生のご厚意により無償提供いただけることになりました。（検知管は化学物質の簡易測定の代表的なものとして、研修に入れた方がよいと講師の先生よりアドバイスをいただきました。）

### ◆測定ポイント

- ・5 か所設定する。環境の異なる 5 か所が理想。難しいようであれば研修室内で実施。
- ・粉塵測定は喫煙室がベター。なければ蚊取り線香を焚く（可能？）
- ・測定箇所（5 箇所）に人を立てておく

### ◆講師への報告事項

- ・講師謝礼は当日現金支払のため印鑑をご持参いただくようお願い済み。
- ・依頼文は基本、公印省略でのお渡しとお伝え済み。どうしても公印が必要な場合はご連絡いただく予定です。